

泣いて笑つて
心を一つに

第2回高齢者教室



2月4日（火）、三日町ふるさと会館にて、高齢者教室を開催しました。寒波到来の中、町内各地から43人が参加しました。

開会の前には大原騒動の義民及び長寿会会員物故者のみなさんへ黙とうを捧げました。

また、清見駐在所の杉山警部補に来ていただき、

身近に起きている特殊詐欺の手口やその対策、夜間の外出における交通事故防止についてお話を聞きました。

高齢者教室の出前講座は2コマ構成で行いました。

まず、昨年度も講演してくださった、社会福祉協議会地域福祉課長の中川淳一さんが、今回は「漸家・丸遊」に扮し、落語「ちりとちん」と「初天神」を上演しました。

10代のころから落語に打ち込んできたという丸遊さん。福祉の視点を交えながらユーモアあふれる話術で、会場は温かい笑顔に包まれました。

続いて、一念寺（三ツ谷）の住職 藤守博さんにによる「もくば～ず」のミニコンサートです。青春時代のほとんどを音楽とともに過ごしたという藤守住職の味わい深い歌声に加え、自ら演奏するギターやハーモニカ、そして抜群のコンビネーションで盛り上げるキーボード演奏が会場に響きます。

「涙そうそう」「早春賦」「リンゴの唄」「すべての人の心に花を」など名曲の数々を、参加者のみなさんと一緒に歌いました。

曲の合間の温かい語りもまた胸を打ち、演奏者と会場が音楽で心を一つにした忘れられないひとときとなりました。

全てのプログラムが終了した後、懇親会を開きました。みなさんはともに飲食をし、語り合い、親交を深めました。



家庭の日は3月16日（日）です



2月18日（火）、みんなが楽しみにしていた、いくこ先生のリトミックを開催しました。リトミックとは、音楽に合わせて楽しく体を動かす体操のことです。わくわくのおともだちは音楽に合わせて自由に動きながら、リズムを感じて音楽の楽しさを体験しました。

わくわくつうしん



“農業と地域づくり”の研修会を開催

農業の担い手で構成する、清見認定農業者俱楽部では、清見地域における農業の健全な発展と認定農業者の経営改善の実現を推進するため、2月15日に研修会を開催しました。

今回の研修会は、6年度全国優良経営体表彰（経営改善部門）において、最も優秀な経営体に与えられる農林水産大臣賞を受賞された、高山市江名子町でトマト・イチゴ・しいたけ栽培の経営を行ってみえる（株）アグリスト代表の中野俊彦さんを講師に招き、自らが取り組んできた労働環境の整備や周年雇用できる生産体制についてご講演いただきました。



また、中野さんは「地域の頼まれごとは受ける」という事をモットーに「どんな時も楽しく農業（仕事）を行うことが、持続可能な農業経営につながると考えている」と事例を交えて説明され、とても参考になる研修会となりました。

概要	
大倉山	満成寺(まんじょうじ)
所在地	清見町坂下366
本尊	阿弥陀如来
宗派	真宗大谷派
開基	明応3年(1494年)

授かり、法名を善永として道場を開設した。延宝3年（1675）に寺号の免許、天和3年（1683）に木仏安置の免許を取得。梵鐘は明治35年（1902）に本願寺九世実如上人から贈られ、昭和26年（1951）に新たに鋳造。梵鐘は享保13年（1728）に作られ、現在は満成寺にある文書には喚鐘奉賀帳や許可状が含まれている。



清見の寺院④ 満成寺

清流川上川のほとり、永代橋のたもとに満成寺がある。

この地域は古くから「下本」と呼ばれ、分

水嶺龍ヶ峰を源とする川

上川が安定する地形から

名づけられた。

15世紀末、真宗ブーム

の中、那須野余市が嘉念

坊善俊に弟子入りし、満

成寺を創建。彼は明応3

年（1494）に本願寺九世実如上人から贈られ、

永代橋のたもとに満成寺がある。

この地域は古くから

「下本」と呼ばれ、分

水嶺龍ヶ峰を源とする川

上川が安定する地形から

名づけられた。

4月からあい・あい弁当が新しくなります!!

おひとり暮らしの高齢者や、高齢世帯の見守りを目的として始まったあい・あい弁当が月2回配食になります。

一緒に活動しませんか 配達ボランティア 募 集

お弁当をご利用者宅へ配達してくださる方を募集しています。



隙間時間にボランティア活動してみませんか??

3月の行事予定

わくわく教室 ひなまつり&閉級式

開催日	3月11日(火)
時間	午前10時~11時30分
場所	清見福祉センター



清見診療所からのお知らせ

3月の休診日は31日(月)

あとは
暦通りです



☎68-2201

清見町 令和7年2月1日現在の人口

世帯数	865世帯	(+15)
男	1,085人	(+6)
女	1,091人	(+8)
総人口	2,176人	(+14)

(外国人含む)・()内は、昨年比



- ◆ 回数：月2回
- ◆ 曜日：毎月第2、第4火曜日
- ◆ 料金：一食 500円(口座振替)
※利用に関するご相談は各地区民生委員
又は社協清見支部(☎ 68-3522)
までご連絡ください

図書館だより

高山市図書館清見分館

- 開館時間 午前9時30分~午後9時30分
- 休館日 1日(土)・2日(日)・10日(月)
21日(金)・24日(月)
- スタッフ 月~金(祝日含む) 午後1時~午後5時
滞在時間 土日・春休み 午前10時~午後5時

出張おはなし会

毎月一回午前10時30分から、きよみ館3階のわくわくルームにて、出張おはなし会を開催しています。ご参加お待ちしています。

- 日時 3月8日(土) 午前10時30分~11時
- 場所 きよみ館3階 わくわくルーム

◆ 特集のご案内 ◆

【3月】賞をとった時代小説



★ 下記の日程で相談会を開催します

職業相談		
相談時間	3月7日(金)	13:00~15:00
会場	きよみ館1階	1-1会議室

お気軽にご相談ください

【開催日】	2月16日(日)	5km男子
【開催地】	ぎふワールド・ローズ ガーデン	但し70歳以上ではトップ
朝田 喜文	14位 27分08秒	50歳以上の部 (参加27名)
【朝田さんのお話】	スタートから1キロぐらいまで寒くて体が動かず徐々に走れるようになります。半分のタイムで走れてよかったです。	残り2キロは全力で走れた。キロ5分前半のタイムで走れてよかったです。
【朝田さんのお話】	同年代に元気を与えたかなと思う。	同年代に元気を与えたかなと思う。



保育園だより

「まめまき会」で元気に鬼退治！



2月3日、「まめまき会」を行いました。まずは先生から節分の由来についてのお話を聞き、みんなで元気よく「豆まき」の歌を歌いました。すると突然、「うおーっ！」という大きな声とともに鬼が登場！ 実はこの鬼、保護者会の役員さんたちが扮してくれたものでした。

驚きながらも園児たちは「鬼は外！ 福は内！」と元気いっぱいに豆を投げ、園内には笑い声と活気があふれました。鬼が退散すると、子どもたちは「やったー！」と大喜び。節分の伝統行事を楽しみながら、悪いものを追い払い、元気に過ごせるよう願いました。



また、この日の給食には特別メニューとして、鬼の形をした可愛いケチャップライスが登場！ 目や角まで工夫されたおいしい給食に、子どもたちは大喜びでした。楽しく学び、体験することで、節分の意味を感じることができた一日となりました。

高山消防署 清見出張所だより

春の火災予防運動

『守りたい
未来があるから 火の用心』

- 実施期間 令和7年3月1日~3月7日

この運動は、火災が発生しやすい時季を迎えるに当たり、火災予防思想の一層の普及を図ることで、火災の発生を防止し、高齢者を中心とする死者の発生を減少させるとともに、財産の損失を防ぐことを目的として、毎年この時期に実施しています。

火災は一瞬にして生命や財産を奪います。空気が乾燥し、火災が発生しやすくなるこの時季、火の取扱いには十分注意し、より一層の防火対策に心掛けましょう。



山火事予防運動

『ふるさとの
山を守ろう 火の手から』

- 実施期間 令和7年3月1日~4月30日

空気が特に乾燥する春先の2か月間、大切な山の資源を火災から守ることを目的に山火事予防運動を実施します。

たき火や火入れなど、火の取扱いには十分注意しましょう。

また、火災警報発令時には屋外でのたき火や山林での火入れ、喫煙は禁止とされますのでご注意ください。

火災警報発令時にはサイレン吹鳴や消防車両による広報を実施しますので、ご理解ご協力をお願いします。

高山消防署清見出張所 ☎ 68-0099 FAX 68-0098